



平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 名

上場会社名 中部瓦斯株式会社
 コード番号 9540 URL <http://www.chubugas.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神野 吾郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経理グループマネージャー (氏名) 寺田 定雄
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 0532-51-1212
 平成26年8月29日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	25,061	10.1	2,684	22.1	2,945	13.2	2,113	22.6
25年12月期第2四半期	22,770	1.6	2,199	△5.0	2,601	△1.5	1,724	6.7

(注)包括利益 26年12月期第2四半期 2,046百万円 (△3.7%) 25年12月期第2四半期 2,126百万円 (27.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	48.42	—
25年12月期第2四半期	39.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年12月期第2四半期	66,583		22,557		33.8	
25年12月期	64,416		20,716		32.0	

(参考)自己資本 26年12月期第2四半期 22,476百万円 25年12月期 20,635百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	3.50	—	4.50	8.00
26年12月期	—	3.50	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,300	7.3	1,700	△6.9	1,700	△29.2	1,200	△29.6	27.48

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年12月期2Q	44,659,752 株	25年12月期	44,659,752 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

26年12月期2Q	1,013,838 株	25年12月期	992,936 株
-----------	-------------	---------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期2Q	43,656,430 株	25年12月期2Q	43,687,835 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中でありませ

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
(1) 四半期個別経営成績の概況	10
(2) 個別業績予想	10
(3) 売上高等明細表	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のガス販売量は、前年同期比0.1%増の1億4,943万4千 m^3 となりました。ガス売上高は、原料費調整制度に基づく販売単価の調整により、同9.4%増の207億9千3百万円となりました。ガス事業におけるガス売上高、受注工事収益及び器具販売収益の増加、並びに不動産事業における買取再販の売上高増加等により、連結売上高は同10.1%増の250億6千1百万円となりました。

利益につきましては、ガス事業における経営効率化による経費削減に加え、磐浜ラインの供用開始の遅延等に伴い減価償却費が減少したこと、不動産事業における売上高の増加等により、営業利益は前年同期比22.1%増の26億8千4百万円となりました。

また、持分法適用関連会社である静浜パイプライン(株)の損益が、静岡―浜松間を結ぶ静浜幹線の部分供用開始(静岡―掛川間)に伴う減価償却費の増加で一時的にマイナスとなり、持分法投資利益が減少したため、経常利益は同13.2%増の29億4千5百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(ガス事業)

当第2四半期連結会計期間末のお客さま戸数は、230,924戸となりました。ガス販売量は、家庭用につきましては、気温が前年に比べ高めに推移した影響により、前年同期比1.2%の減少となりました。業務用につきましては、一部の工場等において稼働調整がありました。新規の大口お客さまが稼働したことにより、同0.6%の増加となりました。この結果、ガス販売量全体としましては、同0.1%増の1億4,943万4千 m^3 となりました。

当事業の売上高(付随する受注工事及び器具販売を含む)は、原料費調整制度に基づく販売単価の調整により、前年同期比8.9%増の234億4千万円となりました。営業利益は、同20.9%増の25億9千6百万円となりました。

(不動産事業)

当事業の売上高は、戸建住宅用地の買取再販や賃貸管理の資産マネジメント収入等が増加し、前年同期比44.5%増の12億5千7百万円となりました。営業利益は、同635.1%増の7千5百万円となりました。

(その他の事業)

当事業の売上高は、前年同期比1.9%減の5億7千5百万円となりました。電気及び冷温水の供給事業における定期的な修繕費用発生のため、営業損失は6百万円(前年同期は営業利益2千2百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ21億6千6百万円増加しました。これは主に、磐浜ラインの完成に伴い供給設備が75億5千4百万円増加(同ラインの完成振替に伴い建設仮勘定は70億9百万円減少)、静浜パイプライン(株)への工事負担金の支払いによりその他投資が9億8千2百万円増加、静浜パイプライン(株)への貸付けにより関係会社長期貸付金が11億9千万円増加、その他流動資産が4億1千4百万円増加したことに対し、現金及び預金が10億5千6百万円減少したことによるものであります。

なお、当第2四半期連結会計期間末における静浜幹線建設工事に係る主な資産の残高は、静浜パイプライン(株)への関係会社長期貸付金73億2千万円、その他投資に計上された工事負担金9億8千6百万円であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ3億2千4百万円増加しました。これは主に、1年以内に期限到来の固定負債が15億円増加、短期借入金が10億1千万円増加、未払法人税等が3億9千2百万円増加したことに対し、長期借入金が9億6千4百万円減少、支払手形及び買掛金が8億9千6百万円減少、その他流動負債が5億4千5百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ18億4千1百万円増加しました。これは主に、四半期純利益により21億1千3百万円増加したことに対し、利益剰余金が配当の実施により1億9千9百万円減少、その他有価証券評価差額金が6千8百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期通期の業績予想につきましては、平成26年2月12日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積り実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(法人税率の変更等による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成26年法律第10号)が平成26年3月31日に公布され、平成26年4月1日以後に開始する連結会計年度から復興特別法人税が課せられないことになりました。

これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、平成27年1月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については従来の32.6%から30.1%に変更されます。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	763,524	735,177
供給設備	20,922,567	28,477,435
業務設備	3,379,284	3,385,409
その他の設備	4,961,010	4,997,987
建設仮勘定	7,737,638	727,812
有形固定資産合計	37,764,025	38,323,822
無形固定資産		
無形固定資産合計	1,003,914	916,788
投資その他の資産		
投資有価証券	10,776,906	11,272,749
関係会社長期貸付金	6,130,000	7,320,000
繰延税金資産	347,824	370,418
その他投資	306,216	1,288,766
貸倒引当金	△40,244	△39,944
投資その他の資産合計	17,520,702	20,211,990
固定資産合計	56,288,642	59,452,601
流動資産		
現金及び預金	2,490,667	1,434,038
受取手形及び売掛金	3,707,816	3,177,892
商品及び製品	709,704	862,046
仕掛品	626,197	692,046
原材料及び貯蔵品	229,013	195,892
繰延税金資産	215,909	203,656
その他流動資産	165,405	579,569
貸倒引当金	△16,751	△14,348
流動資産合計	8,127,962	7,130,793
資産合計	64,416,605	66,583,395

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
固定負債		
長期借入金	25,269,362	24,305,023
繰延税金負債	76,756	68,460
退職給付引当金	1,779,410	1,787,399
役員退職慰労引当金	241,892	240,541
ガスホルダー修繕引当金	92,590	105,045
その他固定負債	193,266	188,245
固定負債合計	27,653,277	26,694,714
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	5,555,850	7,056,522
支払手形及び買掛金	3,968,801	3,071,901
短期借入金	2,955,000	3,965,000
未払法人税等	506,193	898,206
繰延税金負債	489	495
賞与引当金	436,846	256,727
ポイント引当金	99,100	102,600
その他流動負債	2,525,016	1,979,368
流動負債合計	16,047,298	17,330,821
負債合計	43,700,575	44,025,535
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,162,789	3,162,789
資本剰余金	1,687,682	1,687,677
利益剰余金	15,100,881	17,014,725
自己株式	△214,291	△219,501
株主資本合計	19,737,063	21,645,691
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	898,882	830,600
その他の包括利益累計額合計	898,882	830,600
少数株主持分	80,084	81,567
純資産合計	20,716,029	22,557,859
負債純資産合計	64,416,605	66,583,395

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	22,770,175	25,061,152
売上原価	13,654,994	15,531,162
売上総利益	9,115,180	9,529,990
供給販売費及び一般管理費	6,916,150	6,845,948
営業利益	2,199,030	2,684,041
営業外収益		
受取利息	71,995	64,787
受取配当金	17,115	17,482
持分法による投資利益	388,568	253,294
受取賃貸料	85,342	84,744
その他	28,756	26,933
営業外収益合計	591,778	447,243
営業外費用		
支払利息	167,962	160,895
その他	21,426	25,193
営業外費用合計	189,389	186,089
経常利益	2,601,419	2,945,194
特別損失		
減損損失	—	86,760
特別損失合計	—	86,760
税金等調整前四半期純利益	2,601,419	2,858,434
法人税等	877,380	743,204
少数株主損益調整前四半期純利益	1,724,038	2,115,230
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△547	1,483
四半期純利益	1,724,586	2,113,746

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,724,038	2,115,230
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	245,542	△41,146
持分法適用会社に対する持分相当額	156,562	△27,134
その他の包括利益合計	402,105	△68,281
四半期包括利益	2,126,144	2,046,948
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,126,691	2,045,464
少数株主に係る四半期包括利益	△547	1,483

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ガス事業	不動産事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	21,485,956	702,900	22,188,856	581,318	22,770,175	—	22,770,175
セグメント間の内部 売上高又は振替高	30,674	167,912	198,586	4,700	203,286	△203,286	—
計	21,516,630	870,812	22,387,443	586,018	22,973,461	△203,286	22,770,175
セグメント利益	2,147,485	10,309	2,157,794	22,125	2,179,920	19,110	2,199,030

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントには含まれない事業セグメントであり、電気及び冷温水の供給事業、建設残土処理事業、スポーツクラブ事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額19,110千円は、セグメント間取引消去額であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ガス事業	不動産事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,407,350	1,083,373	24,490,723	570,429	25,061,152	-	25,061,152
セグメント間の内部 売上高又は振替高	33,230	174,556	207,787	4,700	212,487	△212,487	-
計	23,440,580	1,257,930	24,698,510	575,129	25,273,639	△212,487	25,061,152
セグメント利益又は損 失(△)	2,596,637	75,783	2,672,420	△6,972	2,665,448	18,592	2,684,041

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントには含まれない事業セグメントであり、電気及び冷温水の供給事業、建設残土処理事業、スポーツクラブ事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額18,592千円は、セグメント間取引消去額であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

不動産事業セグメントにおいて、取壊しの意思決定をした建物につき、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当期減少額を減損損失として特別損失に計上しました。なお、当該減損損失の計上額は当第2四半期連結累計期間においては86,760千円であります。

4. 補足情報

(1) 四半期個別経営成績の概況 (平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	23,177	8.9	2,566	19.5	2,743	18.4	2,013	38.6
25年12月期第2四半期	21,292	3.2	2,148	△1.8	2,316	△0.4	1,452	8.6

	総資産	純資産
	百万円	百万円
26年12月期第2四半期	54,658	17,425
25年12月期	52,719	15,640

(2) 個別業績予想

平成26年12月期の個別業績予想 (平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,100	6.8	1,450	△10.1	1,800	△5.9	1,300	5.1	29.26

(3) 売上高等明細表

項目		前年同四半期 25.1.1～25.6.30	当四半期 26.1.1～26.6.30	増減率 %	前期 25.1.1～25.12.31
売上高 (百万円)	ガス売上	19,004	20,793	9.4	36,521
	受注工事	397	420	5.7	754
	器具販売等	1,769	1,866	5.5	3,761
	附帯事業	120	97	△19.5	235
	計	21,292	23,177	8.9	41,273
ガス販売量 (千m ³)	家庭用	42,138	41,625	△1.2	64,060
	業務用等	107,143	107,809	0.6	223,261
	計	149,282	149,434	0.1	287,321
需要家戸数 (戸)	豊橋・豊川	96,387	97,192	0.8	96,772
	浜松・磐田	133,392	133,732	0.3	133,850
	計	229,779	230,924	0.5	230,622